

## ライオン、CDP「水セキュリティ」分野で最高評価「Aリスト」に5年連続選定

ライオン株式会社(代表取締役兼社長執行役員:竹森 征之)は、国際的な環境非営利団体CDPから、当社グループの水セキュリティ対策に関する取り組みと情報開示が高く評価され、「水セキュリティ」分野で最高評価となる「Aリスト」企業に5年連続5回目の選定を受けました。



CDPIによる年次の情報開示とその評価プロセスは、企業の環境情報開示におけるグローバルスタンダードとして広く認知されています。2025年度は、運用資産総額が127兆米ドル以上となる640社の機関投資家が、CDPのプラットフォームを通じた環境情報の開示を求め、22,100社を超える企業がこれに応じました。

当社グループは、2050年をゴールとする長期環境目標「LION Eco Challenge 2050」を2019年に策定し、「脱炭素社会」と「資源循環型社会」の実現を目指し、脱炭素・プラスチック・水資源の各課題解決に取り組んでいます。水資源については、原材料調達から、生産、輸送、使用、廃棄に至るまで、商品のライフサイクルにおける水使用量の削減を推進しています。

当社商品のライフサイクルの中で、最も多くの水を消費するのは、ご家庭でお客様が商品を使用される時です。当社は今後も商品やサービスを通じて、お客様に「水を大切にする」前向きで楽しい、新しい習慣を提案し、ご家庭での水使用量削減に貢献してまいります。

当社は今後も持続可能な社会への貢献と事業の発展の両立を目指し、ESG活動を一層強化してまいります。

### 【関連情報】

・CDPについて

<https://cdp.net/en>

・長期環境目標「LION Eco Challenge 2050」

<https://www.lion.co.jp/ja/sustainability/env/#eco-challenge-2050>

・ライオンのサステナビリティへの取り組みについて

<https://www.lion.co.jp/ja/sustainability/>

以 上

＜お問い合わせ窓口＞

ライオン株式会社 〒111-8644 東京都台東区蔵前 1-3-28

＜報道関係の方＞ コーポレートコミュニケーションセンター 03-6739-3443